

ごみ減量のためにできること

ごみの減量のために、以下の取組にご協力をお願いします。

分別の徹底

武蔵村山市の可燃ごみや不燃ごみの中には、雑紙やペットボトル、金属製調理器具などの資源物が10%以上含まれています。

分別を徹底することで、可燃ごみや不燃ごみを減らすことができ、資源物として有効利用することができます。



簡易包装の商品を選ぶ

シャンプーなどは、詰め替え用を選びましょう。

食品などは、トレイではなく、真空パックや量り売りで売られているものを選びましょう。



店頭回収を活用する 利用する際は、必ず、お店のルールを守ってご利用ください。

食品トレイや牛乳パック、びん、ペットボトルなど資源物を店舗で回収している小売店等もあります。



食品を捨てずに使い切るように心がける

可燃ごみには、手つかずのまま捨てられている食品が約6%含まれています。

金額にすると、4人世帯で年間約6万円分も捨てていると見積もられています。

「買すぎない」、「こまめに賞味・消費期限を確認する」など、できることから取り組んでみてください。

食品を寄付する（フードドライブ）

詳しくはこちら

日時…毎月第3週の開庁日 午前8時30分から午後5時まで

場所…市役所ごみ対策課窓口

条件…賞味期限が1か月以上先、容器が未開封かつ破損していない、常温保存可能、など



どうしても食品
が使いきれない

捨てる生ごみ
を減らしたい

生ごみ処理機器購入補助金

生ごみ処理機器には、微生物により生ごみを分解するもの、熱により生ごみを乾燥させるものなどがあります。

また、市では生ごみ処理機器を利用してごみの減量にご協力いただける方に向けて、生ごみ処理機器の購入補助を行っています。

詳細は、P26をご確認ください。